

令和5年5月21日防災確認イベントの報告をします。

5/21（日）に行いました いただきますの森 防災確認イベントについての活動を報告します。

参加された方の人数は約大人 11 人、子ども 5 人程度で防災公園として工事が完了した いただきますの森にあるかまどベンチを使って火を起こし、a米の試食やみそ汁等を作り食べました。途中でドローンを飛ばしたり、花壇作業やコキアを使用したほうき作り、看板の補強作業もしました。

はじめに環境政策課の方が主となり、かまどベンチの使い方について説明をして頂きました。

説明後一緒に六角レンチを使ってねじを外す所は子どもたちにも手伝ってもらいました。

かまどベンチには QR コードが横についていて、それを読み込むと使い方の説明ページへと飛びます。

ぜひ一度確認してみてください。

かまどベンチの横にあるねじを六角レンチで外し、上の板を外すとかまどが入っています。かまどを外しても上の板を戻せばベンチとして使えます。かまど自体は移動できるため水道に近い場所で火起こしを行いました。

火起こしに時間がかかってしまいましたが、煙と格闘し無事に炭に火をつけa米やみそ汁、豆を茹で作業を分担しながら行いました。a米には、いた森大豆を使った煮大豆を入れてみんなで美味しくいただきました。

小さなお手伝いに助けられながら、楽しく作業が出来ました。





城山公園側の花壇には、コスモスやすずらん、ローゼル、オリヅルランを植えました。

他にもコキアを使ったほうきの試作をしたり、看板の補強作業をしたり、ドローンを飛ばしたりしました。



※ドローン操縦は有資格者の方が行っています。国交省への登録や地元警察への事前飛行許可も行っています。



9月には地域の方や城山関係者の方々を迎えて防災イベントをしたいと考えています。

ぜひ皆さんもご参加下さい。

いただきますの森の様子は小麦の半分が少し黄金色に色づき始めていて、もう半分はまだ緑色でした。

食べられるとうもろこしの芽が芽吹いていたり、ブルーベリーの実が膨らみ始めていました。

今後の成長が楽しみです。



(文責：いただきますの森 プロジェクト 前川)